



シマフクロウの生息数は
現在日本にわずか140羽。
絶滅危惧種シマフクロウを守る
動物園・企業・NGO
それぞれの役割を紹介します。

国際生物多様性の日イベント

みんなで守る シマフクロウ

～生息地での保全と動物園の役割～

開催日 2016年 5月21日(土)

恩賜上野動物園・日本野鳥の会・釧路市動物園 共催

特別ガイド 申込不要

時間 10:30～12:00

会場 上野動物園
東園 猛禽舎付近

※上野動物園では現在シマフクロウは
飼育していません。

事前
申込制

講演会

時間 13:30～16:30

会場 東京都美術館 講堂

詳細は裏面をご覧ください 

国際生物多様性の日イベント

2016年 5月21日(土)

講演会

事前
申込制

無料

みんなで守る シマフクロウ

時間 13:30～16:30

会場 東京都美術館 講堂

日本野鳥の会のシマフクロウ調査のため
富士通の協力で作られた鳴き声解析ソフト。
そのソフト開発に使われたのは
釧路市動物園の飼育個体の鳴き声でした。
動物園・企業・NGO が力を合わせ
1つがいのシマフクロウを守った
ストーリーをご紹介します。



申込方法:

都立動物園公式ホームページ
TokyoZooNetの
応募フォームよりご応募ください。

東京ズーネット

検索

<http://www.tokyo-zoo.net/event/shimafukurou2016/>

応募期間: 2016年 4/21(木)～5/7(土)

定員: 200名

応募者多数の場合は抽選とし、**当選した方のみ**に
2016年5月13日(金)までにハガキで通知いたします。

スピーカー

- 藤本 智 (釧路市動物園)
- 松本 潤慶 (日本野鳥の会)
- 斎藤 睦巳 (富士通九州ネットワークテクノロジーズ)
- 恩賜上野動物園職員

どなたでも参加できます

申込
不要

特別ガイド

時間 10:30～12:00

会場 上野動物園 東園 猛禽舎付近

上野動物園の職員とボランティアスタッフによる
フクロウや猛禽類の解説と日本野鳥の会による
シマフクロウ保護活動の紹介

動物園入園料が
必要です。

大人	600円
中学生	200円
65歳以上	300円

※上野動物園では現在シマフクロウは飼育していません。

お問合せ先

◆ 恩賜上野動物園 教育普及係 tel:03-3828-5171(代)

◆ 日本野鳥の会 保全プロジェクト推進室 tel:03-5436-2634

※イベントの内容は一部変更となる場合がございます。

イラスト/片岡海里

★どちらへも JR 上野駅(公園口)より徒歩7分★



※動物園表門は工事のため利用できません。

